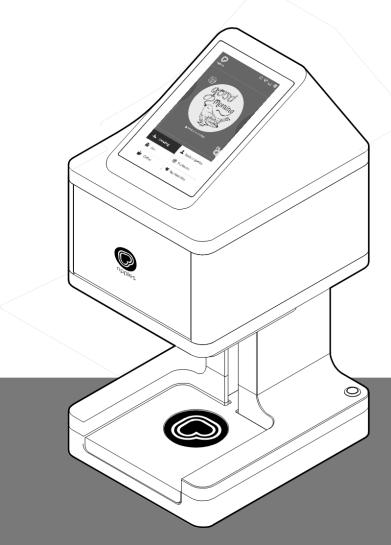


The Ripple Maker (業務用)

設置とリップルの編集説明書





このたびは、当社のThe Ripple Makerをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

この商品を安全に正しくご使用いただくために、お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつも大切に保管し、必要なときにお読みください。

保証書は、この取扱説明書の最終ページに記載されております。

必ず「製造番号・お買上げ日」等の記入をお確かめください。

もくじ

安全上のご注意	1~6
各部の名称	7
設置のしかた 設置場所 電源コードの接続	8•9
インターネットへの接続	
インクカートリッジについて	10
リップル(画像、イラスト、テキスト) コンテンツライブラリとリップルについて リップルの作成、追加方法	11
お手入れ	13
故障の診断と手当	14
お問い合わせ、修理のご相談受付窓口	14
仕様	16
商品保証書	17

安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください

表示と意味は次のようになっています。

注意喚起シンボルとシグナル表示の例

⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定 される内容を示します。					
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害*の発生 が想定される内容を示します。					

^{*}物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

感電注意	△は、注意(警告を含む)を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。					
接触禁止	◇は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、 ◇の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「直接手を触れないこと」を示します。					
プラグを抜く	●は、行動の命令(強制)を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「差し込みプラグをコンセントから抜く」を示します。					



アース接続

アースを接続すること

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。 アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

設備側のコンセントにアース端子がない場合は、電気工事士によるD種接地工事が必要ですので、電気工事店に依頼してください。



本機の電源は、専用の漏電遮断器付サーキットブレーカーもしくは、それと同等の設 備のある専用コンセントを使用すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合に は、感電や発熱、火災の原因になります。



ACアダプターと電源コードは、付属のもの以外使用しないこと

他の電源コードを使用されますと、漏電、ショート、感電、火災の原因になります。



禁止

付属のACアダプターと電源コードは、他の機器に使用しないこと

他の機器に使われた場合、漏電、ショート、感電、火災の原因になったります。 付属のACアダプターと電源コードは本機専用です。



屋外禁止

屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用されますと、漏電、ショート、感電の原因になります。



湿気禁止

湿気の多いところや、水などがかかり易い場所で使用しないこと

本体やACアダプター、電源コードに水などがかかりますと、絶縁低下から漏電、ショ -ト、感電の原因になります。



本機やACアダプターに直接水をかけないこと

漏電、ショート、感電の原因になります。



禁止

電源コードとDCコードは傷つけないこと

加工したり、引っ張ったり、たばねたり、また重いものを乗せたり、挟み込んだりす ると、電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。

⚠ 警告



ACアダプターや電源コード、電源プラグが破損している場合は使用しないこと

そのまま使われますと、ショート、感電、火災の原因になります。

禁止



点検清掃

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着していないか定期的に電源プラグを 抜いて確認し、刃の根元まで確実に差し込むこと

ほこりが付着した場合や、接続が不完全な場合は、ショート、感電、火災の原因になります。



連絡

漏電遮断器または、サーキットブレーカーが『OFF(切)』に作動した場合には、お買上げ店に連絡すること

無理にレバーを『ON(入)』にすると、ショート、感電、火災の原因になります。



機械内部の電気装置や配線にさわらないこと

電気装置や配線に触れると、感電する恐れがあります。



濡れた手で電源プラグなどの電気部品に触れたり、電源スイッチを操作しないこと

漏電、ショート、感電の原因になります。



本機の動作中は、トレイの周囲や可動部分に指や手などを置かないこと

ケガの原因になります。



本機の可動部分に、髪や衣服、装飾品などを置かないこと

巻き込まれた場合、ケガの原因になります。

禁止



印刷をおこなうときは、トップカバーと前面カバーは閉じておくこと

誤って、内部の機械部品に触れた場合、ケガの原因になります。 電気部品に触れた場合、感電の原因になります。

閉める

♠ 警告



本機の背面カバーは開けないこと

誤って、内部の機械部品に触れた場合、ケガの原因になります。 電気部品に触れた場合、感電の原因になります。



異常時は電源スイッチを「OFF(切)」にし、コンセントから電源プラグを抜いて、 すぐにお買上げ店へ連絡すること

異常のまま使用を続けると、ショート、感電、火災の原因になります。





換気

ガス器具などからガスが漏れていたら、本機を使用せずに、窓をあけて換気すること

本機の電源プラグを抜いたりすると、引火爆発し危険です。



禁止

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理したりしないこと

修理に不備があると、漏電、ショート、感電、火災などの原因になります。



改造禁止

改造は絶対におこなわないこと

改造をされると、漏電、ショート、感電、火災の原因になります。



専門業者

廃棄は専門業者か、お買上げ店に依頼すること

放置しますと、子供などがケガをする原因になります。

企注意



丈夫で平らな所に水平になるように設置すること

設置する場所が、ガタついていたり、傾いていたりすると、転倒、落下によるケガなどの原因になります。



本機やACアダプターの上に重量物や、水を入れた容器などを置かないこと

落下するとケガをしたり、水がこぼれて機械内部に入った場合、電機部品の絶縁が悪くなり、漏電、ショート、感電の原因になります。



カップの位置

使用する際、カップをトレイの所定の位置(パット上)に置くこと

カップの置く位置が悪いと、カップが倒れる原因になり、カップが倒れると、やけどの原因になります。 周囲を濡らす原因にもなります。



可燃物禁止

可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置いたりしないこと

本機の電源スイッチを「ON(入)」にしたり、電源プラグを抜いたりすると、発火の原因になります。



林山

製品にもたれたり、乗ったりしないこと

製品転倒によるケガの原因になります。



電源プラグ抜く

本機の清掃のときや点検のときは、必ず電源プラグを抜くこと

誤って操作パネルに触れて機械が動作した場合、ケガの原因になります。 感電の原因にもなります。



禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと

必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源プラグ内部でコードが傷つき、ショート、感電、火災の原因になります。



挟み込み注意

本機のトップカバーや前面カバーを開閉するときは、指などをはさまないように注意 すること

ケガの原因になります。

△ 注 意



一日の営業終了後は必ず清掃すること

清掃しないと、雑菌が繁殖し、健康障害の原因になります。

清掃



本機の周囲に、熱器具を置いたりしないこと

熱でプラスチックが変形したり、破損したりした場合、ケガの原因になります。



で使用後は、安全のためコンセントから電源プラグを抜くこと

電源プラグやコンセント部にほこりが溜まって発熱、発火の原因になります。

電源プラグ抜く



漏電遮断器は月に1回動作確認すること

漏電遮断器を故障のまま使用すると、漏電のとき動作せず、感電の原因になります。





テープ止め

このお使いになっている商品を転売や、譲渡されるときには、新しく所有者となる方が安全な正しい使いかたを知るために、この取扱説明書を商品本体の目立つ所にテープ止めすること

お願い

本機は、ラテやカプチーノの表面に写真やイラスト、文字などを印刷する機械です。他の用途には使用しないでください。

故障の原因になります。

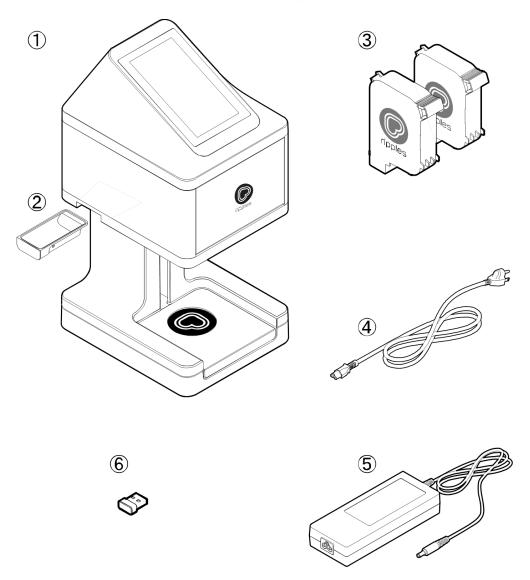
インクカートリッジは、本機専用のものを使用してください。 他のものを使用されますと、故障の原因になります。

本機の作動中は、機械内部に工具や食器などの異物を差し込まないでください。 故障の原因になります。

付属の WiFI ドングル以外のものを USB ポートに差し込まないでください。 故障の原因になります。

各部の名称

本機は、ラテやカプチーノの表面に写真やイラスト、文字などを印刷する機械です。



- ①本体
- ②ドリップトレイ 1個
 ③インクカートリッジ 2個
 ④電源コード 1本
 ⑤ACアダプター 1本
 ⑥Wi-Fiドングル 1個

設置のしかた

<u>↑</u> 警<u>告</u>



本機の電源は、専用の漏電遮断器付サーキットブレーカーもしくは、それと同等の 設備のある専用コンセントを使用すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



湿気の多いところや、水などがかかり易い場所で使用しないこと

本体やACアダプター、電源コードに水などがかかりますと、絶縁低下から漏電、ショート、感電の原因になります。



アースを接続すること

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。 アースが不完全な場合は、感電の原因になります。 設備側のコンセントにアース端子がない場合は、電気工事士によるD種接地工事が必要ですので、電気工事店に依頼してください。



ACアダプターと電源コードは、付属のもの以外使用しないこと

他の電源コードを使用されますと、漏電、ショート、感電、火災の原因になります。



付属のACアダプターと電源コードは、他の機器に使用しないこと 他の機器に使われた場合、漏電、ショート、感電、火災の原因になったります。 付属のACアダプターと電源コードは本機専用です。

設置場所

本機は、屋外で使用しないでください

丈夫で平らなカウンター、または設置台に、水平になるように設置してください

設置場所に凹凸があったり、不安定だったりしますと、転倒、落下などの原因になります。

振動のない所へ設置してください

直射日光の当たる所や、機械の周囲が32℃を超える高温の場所には設置しないでください

凍結の恐れのある場所には設置しないでください

本機は周囲温度15℃~32℃の範囲で使用してください。

本機の操作パネルが正面にくるように設置してください

ドリンクや水などをこぼしてもよい所へ設置してください

使用中にドリンクや洗浄用の水などが周囲にこぼれることがあります。 濡れると不都合な所には、設置しないでください。

本機は、コンセントに電源プラグを接続した場合、コードに余裕があるよう に設置してください

電源コードの長さ:電源コード1.8m、DCコード1.3m

電源コードの接続

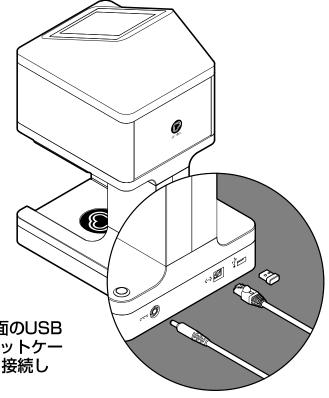
ACアダプターのDCコードを本体背面のジャックに接続してください

で使用の際は、本機専用のコンセントに電源プラグを差し込んでください。

お願い

延長ケーブルを使わずに直接 100V のコンセントに接続し てください。

長い延長ケーブルなどを使用しますと、電圧降下のため起動しないことがあり、電圧降下が大きい場合(モーター起動電圧AC85V以下)は、モーターの起動電流値が異常に高くなり、故障の原因になります。



インターネットへの接続

付属のWi-Fiドングルを本体背面のUSB ポートに接続するか、イーサネットケー ブルを本体背面のコネクターに接続し てください。

本機をインターネットに接続することで、ファームウェアを最新のものに更新をおこなうことができます。

パソコンやスマートフォンを使って、コンテンツライブラリ内のリップル(画像、イラスト、テキスト)を編集することもできます。

インクカートリッジについて

インクカートリッジを取り付けるとき、または取り外すときは、本体の電源スイッチがONの状態でおこなってください

インクカートリッジを交換するときも、本体の電源スイッチをONの状態でおこなってください。

インクカートリッジの透明のプラスチックカバーは取り外してください

インクカートリッジを本体に取り付けるときは、インクカートリッジに取り付けている透明のプラスチックカバーを取り外してから、本体に取り付けてください。

お願い

透明のプラスチックカバーは捨てないでください。

1日以上、印刷をおこなわない場合は、インクカートリッジのヘッド部が乾燥するのを 防ぐため、本体からインクカートリッジを取外し、インクカートリッジにプラスチック カバーを取り付けて保管してください。

インクカートリッジのヘッド部が乾燥すると、印刷不良の原因になります。

リップル(画像、イラスト、テキスト)

コンテンツライブラリとリップルについて

本機内のコンテンツライブラリには、印刷するためのリップル(画像、イラスト、テキスト)が保存されています。

※以降、印刷する画像、イラスト、テキストはリップルとします。

app.coffeeripples.comのサイトから、Steam CCが提供する基本テーマのリップルをダウンロードすることもできます。

本機は、パソコンなどからWeb上のアプリケーションを使用して、コンテンツライブラリのリップルを作成、追加することもできます。

リップルの作成、追加方法

ここでは、パソコンなどからWeb上のアプリケーションを使用して、コンテンツライブラリのリップルを作成、追加する方法について説明します。

- 1. Ripple Makerのコンテンツライブラリにデザインを追加する場合は、パソコンからapp.coffeeripples.comにアクセスしてください
- 2. 「LOGIN」をクリックしてください

メールアドレスとパスワードを入力して、「LOGIN」をクリックしてください。

初めてログインする際は、お客様の情報とパスワードの登録が必要です。 本製品をご購入の際にお伺いしているメールアドレスにメールにてお送りしていますので、メール内のURLを開いて必要な情報を入力し、登録してください。

- 3. サイドメニューの「Ripples」をクリックしてください
- 4. 画面の右上隅にある「New Ripple」をタップしてください
- 5. 「Add image」をクリックしてお好みの画像(写真など)を貼付してください 使用するデータは以下の条件のもの適しています。

グレースケール

JPEGまたはPNG

解像度600dpi以下

直径7.2cm以下

8ビット以下

高コントラストの画像で線がはっきりしているもの

6. 「Ripple Name」を入力し、画面右下にある「Create」をクリックしてく ださい

「Drafted Ripples」に作成したリップルが表示されます。

7. 作成したリップルを確定してください

「Drafted Ripples」に表示されているリップルにカーソルを置くと表示される「 [®] 」をクリックしてください。

「Submit Ripple」をクリックしてください。

保存場所を確認して「Submit」をクリックしてください。

作成したリップルが追加され、数分後、本機のコンテンツライブラリにリップルが追加されます。

メモ

作成したリップルをコンテンツライブラリから削除する場合は、削除したいリップルにカーソルを置くと表示される「 ^② 」アイコンをクリックして、表示された「Rejected Ripples」をクリックすると、削除されます。

「Rejected Ripples」したリップルは、「Delete」をおこなうまでは、完全に削除されません。

使用中に、「You Drip Tray needs cleaning」が表示された場合は、本機からドリップトレイを取り外して洗浄してください。

お手入れ

いつも清潔にご使用いただくため、必ず「お手入れ」をおこなってください

▲ 警告



本機に直接水や洗剤をかけないこと 漏電、ショート、感電の原因になります。

お願い

次亜塩素酸ソーダを含む除菌剤や電解酸性水、オゾン水は、使用しないでください。 部品の劣化、変色の原因になります。

気泡性、強力な浸食性、有毒性のある洗浄剤は絶対に使用しないでください。 錆および腐食の原因になります。

クレンザー、酸類、アルカリ性洗剤、ベンジン、ガソリン、シンナーなどは使用しないで ください。

傷がついたり、破損したりする原因になります。

本体外装を清掃してください

本体の外装は、きれいな水でしぼった布で汚れを拭き取ってください。

故障の診断と手当

故障かなと思われ修理を依頼する前に、次の項目を確認してください。

症状が改善されないときや「手当」の欄に「修理のご相談受付窓口へ連絡してください。」と記載されている場合は、本機の電源スイッチを「OFF(切)」にして、電源プラグを抜いて、早急に修理のご相談受付窓口へ連絡してください。

ご連絡の場合は、本機の型式名、機番、お買上げ日、故障状況(できるだけ詳しく)をお知らせください。

状 態	確認 / 症状	手 当			
電源スイッチをON(入)に してもタッチパネルに何も	電源プラグが抜けていません か?	電源プラグが抜けている場合は、コンセントに、電源プラグを差し込んでください。			
表示されない。	停電ではありませんか?	通電するのを待ってください。			
漏電遮断器が切れる。	漏電遮断器のレバーの位置が 「OFF(切)」になっていませんか?	漏電遮断器が「OFF(切)」に作動した場合には、修理のご相談受付窓口へ連絡してください。 レバーが「OFF(切)」になっていると漏電している可能性があります。 無理にレバーを「ON(入)」にすると、 感電や火災の原因になります。			
電源コードやプラグが異常に熱くなる。	I	修理のご相談受付窓口へ連絡してください。			
電源コードを折り曲げると 通電したり、しなかったりする。	_	修理のご相談受付窓口へ連絡してくだ さい。			

お問い合わせ、修理のご相談受付窓口

製品についてのご相談や、製品に故障が発生した場合は、下記窓口にお問い合わせください。

Ripples Care Center, Japan リップルズ・ケアセンター・ジャパン 電話番号 050-3161-2666 受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日

<u>メモ</u>	

仕様

品名	The Ripple Maker 【Steam CC】				
外形寸法	幅 220・奥行 270・高さ 495mm				
電源	100V 50/60Hz				
電流	0.7A				
消費電力	38.1W				
安全装置	モーター保護装置				
材質	プラスチック、アルミ、ステンレス				
質 量	12.2kg				
A C アダプター + 電 源 コ ー ド	長さ:3.1m				

※上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

付属品

商品保証書

《本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。保証期間経過後の修理等につきましては、修理のご相談受付窓口にご相談ください。》

保証期間

保証の効力は、商品お買上げと同時に発生いたします。 その期間は、1年間有効とし、機器本体を対象とします。

保証規定

- 1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間内に万一故障が 生じた場合には、修理のご相談窓口へご連絡ください。弊社にて「無料修理」いたします。
- 2. 保証期間内でも次の場合には「有料修理」となります。
 - 1) ご使用上の誤り、および製品の改造や不当な修理により発生した故障および損傷。
 - 2)火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
 - 3) 車輌、船舶に搭載して使用された場合の故障および損傷。
 - 4) お買上げ後の転倒、落下や取付場所の移動などによる故障および損傷。
 - 5) 本書の提示がない場合。
 - 6) 本書にお客様名、お買上げ年月日、お買上げ店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - 7) 指定外の使用電源(電圧、周波数)の使用による故障および損傷。
 - 8) 本書は日本国内においてのみ有効です。
 - 9) 消耗部品(インクカートリッジ、パット) は、保証の対象範囲から除外させていただきます。
 - ※ この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。 従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。 保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、修理のご相談窓口にお問い合わせください。

品 名						The Rir	onle Maker (Steam (201	
"" "				The Ripple Maker [Steam CC]					
製造番号									
お	ご芳名	i							様
客様	ご住所	ŕ	₹				TEL.	()
お	買上げ日			年	月	日	無料修理保証期間		お買上げ日より1年間

株式会社エフ・エム・アイ

お問い合わせ、修理のご相談受付窓口

Ripples Care Center, Japan リップルズ・ケアセンター・ジャパン 電話番号 050-3161-2666 受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日